

三条北ロータリークラブ週報



ジェニファー・ジョーンズ RI 会長「イマジン ロータリー」

第 2560 地区：高橋英樹ガバナー「再生・新生・共生」

三条北 RC：松山浩仁会長「service & enjoy 進化するロータリー！」



会長：松山浩仁 幹事：武田恒夫 SAA：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル TEL 0256-34-8111

◆本日の行事：「外部卓話」

◆本日の出席：54名中29名

◆先々回の出席率：55名中40名 74.07%
(前年同期 77.59%)

◆本日のゲスト

新潟県フードバンク連絡協議会
事務局長 小林 淳 様

◆先週のメイクアップ(敬称略)：

10/16 地区 R 財団委員会 瀧岡 茂

10/19 三条 RC 田中耕太郎

10/20 三条東 RC 坂内康男

10/23 ライラ研修 岡田大介

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信 10月号 (閲覧)
- ・週報 No.1682
- ・地区大会プログラム (冊子)

会長挨拶:松山浩仁 会長



みなさん、こんにちは！

朝晩めっきり涼しくなりましたが体調は如何ですか。

今日はフードバンク連絡協議会の小林様、後ほど卓話よろしくお願いたします。

今朝の新聞に協同組合三条工業会 30 周年の記事が載っていましたが我がクラブの渡辺徹さんが 6 代目の組合長に就任したという事でおめでとうございます。三条工業会はモノづくりの町、三条らしく 500 社を超える企業が加入しており北クラブも沢山の企業の方が加入していますので紹介します。下村工業さん、高又製作所さん、野崎プレスさん、齋鐵さん、三条印刷さん、富士印刷さん、外山工業さん、外山製作所さん、フチオカさん、小林製鉄さん、タツミさん、三条精密さん、田中商店さん、三条新聞さん、以上組合長のシンワ測定さんを含めて 14 社の方々が加入しております。500 社以上の企業のトップに立たれて大変かと思いますがロータリーもよろしくお願いします。

先週スポーツの秋の話をしましたが秋の夜長の過ごし方として最近焚火にはまっています。取引先から販売された焚火台を譲ってもらい、巻き割り用の丸太、小さい斧とナイフを買いゆらゆら燃える炎を眺めながら焼酎を飲んでいきます。焚火には癒し効果があり 1/f ゆらぎと言う周波数が自律神経を整え精神を安定させるそうです。この 1/f ゆらぎは電車の揺れ、小川のせせらぎや木漏れ日などにもあるそうです。かの渡哲也さんも趣味は焚火だったそうです、皆さんも 1 度やってみては如何でしょうか。

ロータリー財団 PHF 認証バッジ贈呈

PHF+2 羽賀一真 会員



幹事報告:武田恒夫 幹事

- ・地区米山記念奨学委員長より、「米山記念奨学生親睦交流会への参加の御礼」
- ・三条ローターアクトクラブより、「11 月第一例会のご案内」

日時：11 月 10 日(木) 19:30～21:00 会場：三条・燕地域リサーチコア 4F



委員会報告：



親睦活動委員会 花井知之委員長

11月1日(火)夜例会の追加のご案内です。懇親会に参加されない方には、お弁当持帰りのご用意をすることに急に決まりましたので、ご案内いたします。

28日(金)までに事務局へご連絡をお願いいたします。

ロータリー財団 BOX

10月25日現在累計 147,000円

松山 浩仁 君 本日はフードバンク連絡協議会の小林様、ようこそお越し下さいました。後ほど卓話もよろしくお願いします。

星野 義男 君 天気も良し、渋谷さんに挨拶されほめられました。

金子太一郎 君 ロータリー財団委員長石川さんに協力します。

石川 友意 君 小林事務局長様の卓話に感謝して!!



米山奨学 BOX

10月25日現在累計 122,000円

「米山月間」BOXを回しご協力いただきました

スマイル BOX

10月25日現在累計 285,000円

松山 浩仁 君 朝・晩めっきり涼しくなりました。皆さんカゼなどひかない様ご自愛下さい。

森 宏 君 蟬川泰果選手のゴルフに度肝を抜かれました。

武田 恒夫 君 小林様、本日は宜しくお祈りします。昨日、GoTo イートを会社の忘年会用に6ヶ所の郵便局を回って18冊購入してきました。三条の郵便局はほとんどが完売でした。

石丸 進 君 フードバンクの小林様、本日はよろしくお願い致します。有難うございます。

羽賀 一真 君 フードバンク小林淳様には、以前にもお越しいただきましたが、本日もよろしくお願い致します。

落合 益夫 君 BOXに協力。

外山 晴一 君 小林さんようこそ！歓迎します。

外山 裕一 君 BOXに協力。

田中耕太郎 君 BOXに協力です。

吉田 文彦 君 県フードバンク連協小林様、北RCにようこそ、歓迎申し上げます。

直売所ただいま～とでも出荷者の皆さんが毎月一回地道にご支援させて頂いております。そろそろ新米が出されるものと思います。ご期待下さい!!



7月～9月 スマイルBOX コメント賞

武田 恒夫 幹事

「コロナ感染気をつけましょう、という私はかかりました。
無症状で食べ物・お酒とてもおいしく、待機中3kg増えました。私だけでしょうか？」
8月23日



本日の行事：外部卓話



プログラム委員会 宮川雄一郎 委員長

本日は新潟県フードバンク連絡協議会の事務局長 小林淳様から卓話をいただきます。この数年の新型コロナウイルス感染症拡大が長期化し、ひとり親家庭の生活状況は一層深刻化しています。フードバンクさんではこういった家庭に心身両面で寄り添い、無くてはならない存在として活動されています。今一度、現状を共有する意味でお話しをお聴きしたいと思います。では、小林様よろしくお願い致します。

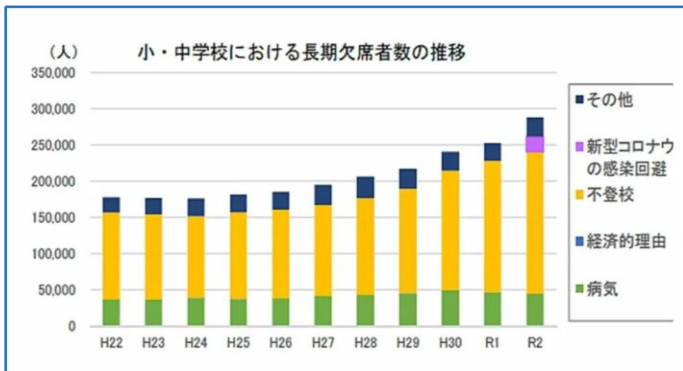
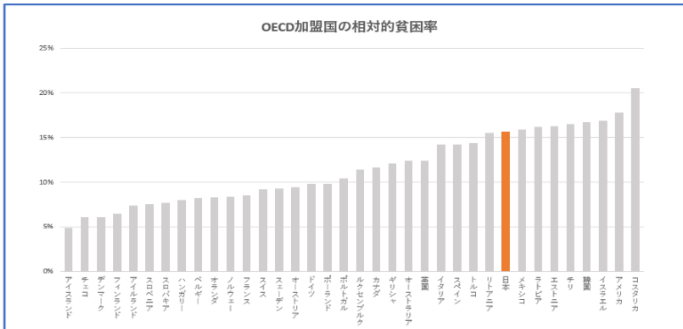


新型コロナ緊急対策 子どもの未来応援プロジェクト

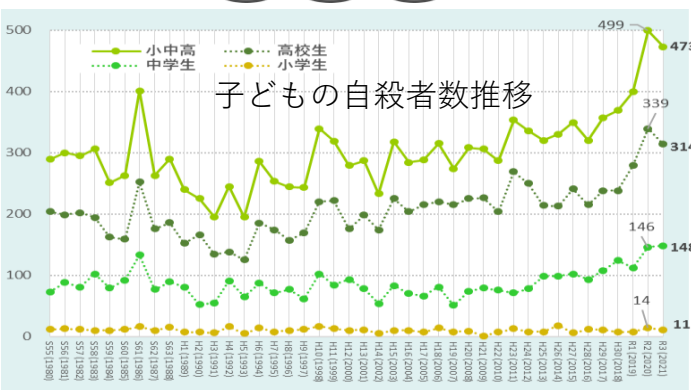
新潟県フードバンク連絡協議会
事務局長 小林 淳 様



子どもの貧困 Child Poverty



日本の子どもの7人に1人が相対的貧困



新潟日報 デジタルプラス

HOME > 新潟県内のニュース > 社会 > 記事

北越高校（新潟市中央区）で男子生徒が転落し死亡

飛び降り自殺か・新潟署

2022/9/30 20:30 （最終）

30日正午過ぎ、新潟市中央区米山5の北越高校で、男子生徒が校舎から転落した。生徒は心肺停止の状態ですぐ市内の病院に搬送され、死亡が確認された。死因は多発外傷。新潟署は飛び降り自殺とみている。

新型コロナウイルス感染症拡大

新型コロナウイルスの感染拡大で、母子家庭の18・2%が食事回数を減らし、14・8%が1回の食事を減らしていることが6日、NPO法人しんぐるまざーの調査で分かった。勤務先の休業や労働時間の短縮で、元から少ない収入がさらに減少。学校給食の停止による食費増などで、支出を切り詰めても困窮状態にあることが浮き彫りとなった。ひとり親支援に取り組む同法人の赤石千衣子理事長は「ぎりぎりの生活だったところに新型コロナが追い打ちをかけた」。

母子家庭18% 食事回数減

新型コロナによる母子家庭の食生活の変化

1回の食事が減った	14.8%
1日の食事回数が減った	18.2%
お菓子やおやつを食事の代わりにすることが増えた	20.1%
炭水化物だけの食事が増えた	49.9%
インスタント食品が増えた	54.0%

※NPO法人「しんぐるまざー」のアンケートより、約1800人が回答

NPO調査 困窮浮き彫り

日頃からの政府支援が必要だと訴える。7月にインターネットを通じてアンケートを実施したところ、20%の世帯はお菓子やおやつを食事の代わりにすることが増えたと回答。9%が炭水化物だけの食事が増えたとした。また、10%前後の世帯が家電や水道代、電気などを滞納し、36・8%の世帯では、一斉休校に伴う子どものオンライン授業に必要なタブレット端末やパソコンを持っていなかった。

自由記述では「子ども

食べる幸せをみんなで分かち合う
子どもの未来
応援プロジェクト



【当事者の事実】

コロナ禍を契機とした急激な社会情勢の変化により、既存の公的支援や福祉サービスだけでは生活が立ち行かなくなると訴える方が少なくない。

また、生活困窮にかかわる公的窓口や専門機関に相談した結果、有効な支援が何も受けられず、加えて本人の失敗や見通しの甘さを指摘されたり恥辱的な経験について矢継ぎ早に質問されたりする窓口対応の冷たさにより、自尊心についた傷は更に深まり、助けを求めることへのためらいや不信感、あきらめや絶望感に苛まれ、藁にもすがる思いでフードバンクに連絡したという方も。

【親の心情・子どもの心情】

「子どもは一日二食、私は一食。子どもにおかわりもさせてあげられないことが辛い」「楽しみにしていた部活や進学をあきらめてもらった」「大学を中退させ就職してもらった」など、我が子の

希望や未来を奪った自責の念から懊悩する母親の姿を目の当たりにします。

また、子どもからも「母がダブルワークしていても大変な経済苦で、家賃や学費など毎月お金の遣り繰りに悩んでいる姿を前にして、友だちと遊びに行きたい、部活をしたい、進学したいとはとても言い出せず、自分であきらめるようにしている」との話も聞きました。

【食支援申込者の声】

コロナ禍で収入も減り、体調を崩して休職中です。傷病手当を頂いて生活をしていますが、収入が激減してしまい、とても困窮しています。子供も中学生なのですが、毎日お弁当を作るようになり食費も増えて困っているの、ご支援頂けるととてもたすかります。

中学生の娘がコロナ陽性となり、家族の自宅待機期間が明けると、日中一人で自宅療養するという状況です。半日仕事を休んで帰宅し、看病しています。ですが、パートなので休んだ分の給料はありません。これからの生活が本当に心配です。

ひとり親家庭の為、仕事を2つ掛け持ちしていましたが、コロナで出勤数・収入額が減り、現在4つの掛け持ちで仕事をしています。体力的にも精神的にも限界です。

中学生が塾に通いたがっていますが、経済的に余裕がなく困っている。来年は受験も控えているのでどうにかしてあげたい。

コロナの影響で、収入が減ったのに物価は上がり…寒くなってきたのに、灯油を買える余裕もなく子供に辛い思いをさせています。



フードバンク第三世代

子どもの未来応援プロジェクトにより、被支援者への直接的な食支援を通して、多様な悩みに気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守ることを図るゲートキーパーとして機能するとともに、行政の施策や企業の社会貢献活動、地域コミュニティや NPO 等の公益活動など、多様な取り組みの協働を促進する中間支援組織として機能するフードバンク第三世代へと進化

▼ 活動には様々な指摘や意見、批判も…

困窮している証明は取っているのか

貧困問題は行政や専門家に任せるべき

全員に同じ支援ができないなら意味がない

困窮家庭を救え 食材提供急ぐ

生活保護受けていない一人親世帯に

相次ぐ相談 状況深刻

田嶋博代表は記者会見で、生活保護受けていない一人親世帯に、困窮している世帯が増えていると指摘。食材提供の重要性を訴えた。

新型 コロナ

4月に100人以上の世帯に食材を提供した。コロナの影響で収入が減り、生活が苦しい世帯が増えている。食材提供の重要性を訴えた。

アルビ田上 ひとり親支援

食料寄付呼びかけ

中々父に「夢持つ大切さ伝えたい」

アルビ田上は、ひとり親家庭の支援に取り組んでいる。食料寄付の呼びかけを行っている。

誰ひとり取り残されない
 Leave No One Behind
 本当に、ひとり残らずといえるのか。

11月

のお祝い

(敬称略)

会員誕生日

石黒隆夫、長谷川哲昌、佐藤義英、坂内康男
丸山 勝、岡田大介、野崎喜嗣、白倉 猛

ご夫人誕生日

佐藤ミチ子、落合千鶴子

結婚記念日

柄沢憲司・佑子、金子太一郎・節子、丸山正男・夏子
今井克義・房子、下村啓治・宏子、浅野潤一郎・正子
羽賀一真・麻美、石丸 進・咲子